

# I 平成 26 年度事業実施概要

少子高齢化や過疎化の進行、相互扶助機能の低下などに伴い、地域や家庭を取り巻く環境は大きく変化し、孤立死や自殺、ひきこもり、虐待などの福祉課題や生活課題をより複雑化、深刻化させています。

本会では、「市民誰もが安心して暮らせる健康でぬくもりに満ちた福祉コミュニティの創造」の実現に向けて、鹿屋市地域福祉活動計画に基づきながら、地域支援や個別支援にこれまで以上に重点的に取り組んできました。特に、住民参加による地域づくりを通して、誰もが安心して生活できる地域基盤を構築するために、ふれあいネットワーク活動（声かけ・見守り）やふれあい・いきいきサロン活動の地域福祉活動の推進や支援を行いました。

また、判断能力の不十分な人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援するために、成年後見事業や福祉サービス利用支援事業を一体的に実施する権利擁護推進センターを昨年 12 月に開設し、より個別支援に踏み込んだ取り組みを積極的に展開しました。

さらに、市民の総合的な福祉交流の拠点施設である市民交流センター福祉プラザの指定管理施設の運営や介護保険、障がい者自立支援などの在宅福祉サービス事業の充実等についても重点的に取り組みました。

このほか、高齢者の健康増進や社会参加等の促進を目的に新たに受託した「高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業」や他の社会福祉法人と協働しながら、高齢者等の交通弱者に対し、買い物の交通手段を提供する「ドライブサロンパイロット事業」を実施しました。

また、既存の事務事業の検証・見直し及び組織経営体制の改善等社協の改革に取り組みながら、地域住民の福祉向上のため、行政をはじめ町内会、民生委員・児童委員、社会福祉施設など関係機関・団体等と更に連携を深め、下記のとおり重点目標を掲げ、効率的且つ効果的に各事業の実施に努めて参りました。

記

## 【重点目標】

- 1 地域福祉活動の推進
- 2 福祉教育やボランティア活動の推進
- 3 広報啓発活動等の充実
- 4 社会福祉協議会の基盤強化（財政基盤の適正化、職員資質向上等）
- 5 在宅福祉サービス事業の充実と効率的な運営
- 6 指定管理施設「福祉プラザ」の管理運営の充実
- 7 高齢者・障がい者、子育て関連事業の充実

## II 事業実施報告

### 【総務課所管】

#### 1 会務の運営並びに連絡・協調

(1) 本会の円滑な運営と事業の推進を図るため、次の役員会等を開催した。

##### ①理事会の開催 (3回)

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月28日(水)	13人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の一部改正</li> <li>・平成25年度事業報告</li> <li>・平成25年度一般会計収支決算</li> <li>・平成25年度収益事業特別会計収支決算</li> <li>・平成26年度会計補正予算(第1号)</li> <li>・障害者居宅介護事業所(居宅介護, 重度訪問介護及び同行援護)運営規程の一部改正</li> <li>・輝北居宅介護支援事業所運営規程の一部改正</li> <li>・評議員の委嘱</li> </ul>
第2回 12月5日(金)	11人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経理規程の一部改正</li> <li>・介護保険事業経営安定化基金規程の制定</li> <li>・権利擁護推進センター設置運営規程の制定</li> <li>・平成26年度会計補正予算(第2号)</li> </ul>
第3回 3月25日(水)	12人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度会計補正予算(第3号)</li> <li>・経理規程の一部改正</li> <li>・平成27年度事業計画</li> <li>・平成27年度会計収支予算</li> </ul>

##### ②評議員会の開催 (3回)

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月28日(水)	18人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の一部改正</li> <li>・平成25年度事業報告</li> <li>・平成25年度一般会計収支決算</li> <li>・平成25年度収益事業特別会計収支決算</li> <li>・平成26年度会計補正予算(第1号)</li> <li>・理事の委嘱</li> </ul>
第2回 12月5日(金)	22人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度会計補正予算(第2号)</li> <li>・理事の委嘱</li> </ul>
第3回 3月25日(水)	22人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度会計補正予算(第3号)</li> <li>・平成27年度事業計画</li> <li>・平成27年度会計収支予算</li> </ul>

③監査の実施（1回）

開催日	出席者数	監査事項等
5月15日(木)	3人	・業務執行の状況及び財産の状況等

④正副会長会の開催（4回）

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月19日(月)	3人	・第1回理事会上程議案 ・第1回評議員会上程議案
第2回 10月1日(水)	3人	・財産の遺贈申し出等
第3回 11月26日(火)	3人	・第2回理事会上程議案 ・第2回評議員会上程議案
第4回 3月16日(月)	3人	・第3回理事会上程議案 ・第3回評議員会上程議案

(2) 適正かつ効率的な組織運営と事務事業の見直しに努めた。

①定款・規程等の管理

②職員人事と処遇管理(労務, 給与, 福利厚生, 辞令他)

③財務会計等の運営・管理

ア 会計事務(予算, 決算, 経理事務他)

イ 財産の適正な管理(基本財産, 固定資産物品, 基金他)

ウ 内部監査の実施 平成26年11月20日(木)

④既存の事務事業の見直し

ア 事務事業検証作業の実施

8月	事務事業における個別検討事項調書の作成
9月	同調書に基づくヒアリングの実施
10月	事務事業の課題整理とその方策等を検討
11月	課題処理状況報告書の作成

(3) 関係機関・団体等との連絡・協調に努めた。

①行政との連絡・協調

②住民自治組織との連絡・協調

③関係諸機関及び団体, 社会福祉法人等との連絡・協調

## 2 会員制度の周知と加入促進

会員制度について, 社協だよりに掲載するなどして, 市民への周知と加入促進に努めた。(社協だより第24号に掲載)

区分	会費額	加入団体数	会費納入額
一般会員	1世帯300円	21,619世帯	6,485,771円
団体会員	1口3,000円	25法人・2団体	189,000円

### 3 広報活動等の推進

社協事業に対する市民の理解と関心を深めていただきながら、福祉に関する様々な情報を提供するために、次の広報活動等を実施した。

#### (1) 社協だよりの発行（4回）

号数	発行日	発行部数	備 考
第 24 号	6 月 13 日発行	43,000 部	町内会全戸配布 (A4, 12 頁, カラー)
第 25 号	9 月 12 日発行	43,000 部	町内会全戸配布 (A4, 12 頁, カラー)
第 26 号	1 月 13 日発行	43,000 部	町内会全戸配布 (A4, 12 頁, カラー)
第 27 号	3 月 27 日発行	4,460 部	町内会回覧 (A3 両面, 白黒)

#### (2) ホームページの適正な更新管理とリニューアル、広報

更新回数	40 回
リニューアル日	1 月 20 日 (火) ※社協だより第 27 号で広報

#### (3) パネル展示等による社協活動紹介

展示日(期間)	展示場所(イベント)
5 月 3 日(土)	リナフェスタ
9 月 23 日(火)	かのやボランティアフェスティバル
12 月 1 日(月)～31 日(木)	輝北総合福祉センター館内
1 月 9 日(土)	輝北祭り
2 月 14 日	串良わっしょい祭り

※その他、各種講座・研修会等で、社協リーフレットやボランティアセンターパンフレット等を配布

#### (4) 社会福祉功労者の表彰

鹿屋市保健福祉フェスタで、社会福祉功労者の表彰を行った。

被表彰者	個人ボランティア	5 人
	ボランティア団体	1 団体

### 4 保有施設の適正な管理・運営

当会が保有する施設について、民間福祉団体等の活動の拠点として適切かつ効率的な管理・運営に努めた。

#### (1) 鹿屋市社会福祉会館

①利用者数 4,159 人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	2,558 人	鹿 屋 市 関 係	85 人
福 祉 団 体	497 人	そ の 他 (一 般)	522 人
福祉協力団体	497 人	合 計	4,159 人

(2) 輝北総合福祉センター

①利用者数 27,604人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	688 人	温泉公衆浴場	21,319 人
福 祉 団 体	223 人	デイサービス	3,692 人
福祉協力団体	273 人	その他(一般)	1,088 人
鹿屋市関係	321 人	合 計	27,604 人

## 5 職員研修会等の実施

職員研修会の実施や県内・県外で開催される各種会議や研修会等に参加し、職員の資質と専門性の向上に努めた。

(1) 定期的な職員研修会等の実施

職員全体研修会

実施回数	4 回	延べ出席者数	100 人
------	-----	--------	-------

※月例研修会等(各課, 支所, 介護保険事業所単位で実施)

(2) 県社協等が主催する会議や研修会等に参加

県内・県外研修会等

研修回数	59 回	延べ参加人数	164 人
------	------	--------	-------

## 6 人材の育成

社会福祉の専門家や看護師等を目指す学生に、人材育成の一環として、次のとおり実習の場を提供した。

学 校 名	人数	内 容	実 習 期 間
久留米大学社会福祉学科	1 人	相談援助実習	8 月 11 日～9 月 19 日
都城病院付属看護学校	3 人	老年看護学実習	7 月 17 日・22 日
鹿児島大学医学部保健学科	3 人	地域看護学実習	6 月 12 日
宮崎福祉医療カレッジ社会福祉学科	1 人	相談援助実習	10 月 1 日～11 月 5 日
鹿屋看護専門学校	32 人	老年看護学実習	1 月 26 日～3 月 6 日
九州保健福祉大学臨床福祉学科	1 人	援助技術実習	3 月 23 日

## 7 その他

鹿屋市民生委員児童委員協議会より同協議会の事務局業務を受託して、次の業務を行った。

業務内容	総会(1回), 役員会(12回), 会長会(12回), 監事監査(1回)の開催
	各種研修会(4回)の実施
	会計・庶務等

## 【地域福祉課所管】

### 1 地域福祉活動の推進

誰もが安心して生活できる地域基盤を構築していくことを目指し、見守り声かけ活動やちょっとした困り事などの基本的な生活支援、また社会との繋がりを持ち地域への参加を促進するための居場所づくりなどを推進した。

#### (1) 小地域福祉活動の普及促進

①講座やセミナーを通じて、地域住民に対し小地域福祉活動の普及促進を図った。

事項	日時	場所	参加者数
新しい地域支援のあり方を考える研修会の協力	平成 26 年 6 月 27 日 (金) 13:00~14:00	鹿屋市文化会館	600 名
ふれあい・いきいきサロン講座の開催	平成 26 年 11 月 27 日 (木) 9:30~12:00	リナシティかのや 2F 情報研修室	67 名
地域支え合い推進セミナーの開催	平成 27 年 1 月 22 日 (木) 9:30~12:00	輝北総合福祉センター	86 名

②町内会関連行事を通じて、地域住民に対し小地域福祉活動の普及促進を図った。

- ・敬老会（古前城，緑山，打馬，新川，共栄）
- ・総会（高須）
- ・高齢者クラブ例会（大始良東，古前城，吾平地域，輝北地域）
- ・町内会長会（吾平地域）

#### (2) ふれあいネットワーク活動（見守り隊）の推進及び支援

①セミナーや連絡会を通じて、ふれあいネットワーク活動（見守り隊）を推進した。

事項	日時	場所	参加者数
あんしん・安全ネットワークセミナーへの参加支援	平成 26 年 9 月 26 日 (金) 13:00~16:00	志布志市文化会館	24 名
ふれあいネットワーク全体連絡会の開催	平成 26 年 12 月 9 日 (火) 10:00~12:00	リナシティかのや 2F 情報研修室	59 名

②ふれあいネットワーク活動（見守り隊）の新規立ち上げや、既存の見守り隊に対する支援を行った。

		ア. 新規立ち上げ支援(回)	新規立上げ数(ヶ所)	イ. 既存支援(回)	現在数(ヶ所)
見守り	鹿屋	43	3	21	11
	吾平	4	0	66	3
	串良	0	0	3	5
	輝北	0	0	10	4
	計	47	3	100	23

ア. 新規立上げの支援

(例)・新規を立ち上げるまでの話し合い

・新規に立ち上がった見守り隊の例会などへの出會

イ. 継続的に取り組んでいる地域に対する支援

(例)・定期的に開催される地域の連絡会等へ参加し助言や情報提供を行う。

(3) ふれあい・いきいきサロンの推進及び支援

①交流会や研究集会を通じて、ふれあい・いきいきサロン活動を推進した。

事項	日時	場所	出席者数
ふれあい・いきいきサロン活動助成金説明会（鹿屋会場）の開催	平成 26 年 7 月 10 日（木） 9:30～11:30	リナシティかのや 2F 和室	34 名
ふれあいサロン会員のつどいの開催	平成 26 年 8 月 29 日（金） 10:00～12:00	鹿屋市吾平交流センター	79 名
ふれあい・いきいきサロン交流会（鹿屋会場）の開催	平成 27 年 1 月 28 日（木） 9:30～11:30	リナシティかのや 2F 情報研修室	65 名
ふれあい・いきいきサロン交流会（吾平会場）の開催	平成 27 年 1 月 29 日（金） 9:30～11:30	鹿屋市吾平保健センター	47 名
ふれあい・いきいきサロン交流会（輝北会場）の開催	平成 27 年 2 月 25 日（水） 9:30～11:30	輝北総合福祉センター	31 名
ふれあい・いきいきサロン合同研究集会 i n かがつまへの参加支援	平成 27 年 3 月 5 日（木） 13:00～16:00	鹿児島県民交流センター	15 名
ふれあい・いきいきサロン交流会（串良会場）の開催	平成 27 年 3 月 17 日（火） 9:30～12:00	串良ふれあいセンター	40 名

②ふれあい・いきいきサロン活動の新規立ち上げや、既存のサロンに対する支援を行った。

		ア. 新規立ち上げ支援 (回)	新規立ち上げ数 (ヶ所)	イ. 既存支援 (回)	設置数
サロン (高齢者)	鹿屋	95	13	59	41
	吾平	5	2	66	22
	串良	11	2	2	8
	輝北	136	6	97	14
	計	247	23	224	85
サロン (子育て)	鹿屋	0	0	7	1
	吾平	0	0	14	1
	串良	0	0	0	0
	輝北	0	0	26	1
	計	0	0	47	3

ア. 新規立上げの支援

- (例)・新規を立ち上げるまでの話し合い
- ・新規に立ち上がったサロンの例会などへの出會

イ. 継続的に取り組んでいる地域に対する支援

- (例)・定期的開催される地域のサロン等へ参加し助言や情報提供

(4) 日常生活支援サービス事業の実施

住民が主体となった日常生活支援，特に暮らしの基本となる買い物支援事業を構築するにあたり，高隈コミュニティ協議会設立準備委員会と協働した取り組みを実施した。

①高隈地区住民アンケート調査

調査目的	高隈地区に住んでいる 65 歳以上の方が，日頃どのようなことに困っており，どのようなことを必要としているかを把握するため。特に買い物や通院等，日常生活上の地域課題を把握し，生活支援事業へ結びつけることを目的とする。
一部業務委託先	鹿児島国際大学 地域総合研究所
調査対象	高隈地区在住の 65 歳以上の方全数
調査時期・方法	(1) 平成 26 年 11 月 (2) 留置法
調査件数	(1) 配布数 758 (2) 回収率 91.5% (3) 有効回収数 78.1%
調査協力者	町内会長，自治会長，班長，民生委員，サロン世話人等
調査協力謝金	1 件あたり 200 円

②高隈地区住民アンケート調査結果報告会

鹿児島国際大学地域総合研究所の高橋信行所長を講師として，高隈地区住民や関係者に対し，アンケート調査結果の報告会を実施。

日時	場所	参加者数
平成 27 年 1 月 30 日 (金)	高隈地区交流センター	56 名

③先進地視察研修

買い物支援事業を構築するにあたり，高隈地域住民を中心に先進地視察研修を実施。

日時	場所	参加者数
平成 27 年 2 月 20 日 (金) ～21 日 (土)	福岡県北九州市	30 名

④その他

平成 27 年度実施予定地域 (吾平地区・輝北地区) への説明会等

(5) あんしん地域ネットワーク推進協議会との連携

各地域あんしん地域ネットワーク協議会総会や町内会単位で開催されるふれあい会へ参加した。

	総会	ふれあい会 (回)	相談員連絡会等 (回)
あんしん地域ネットワーク	全 8 地域	43	7



(6) 救急医療情報キットの配布（社協配布分）

サロン、見守り隊、単位高齢者クラブ等に出向き、その団体に所属する65歳以上の独り暮らし高齢者や高齢者夫婦のみ世帯等に配布した。

	本所	串良	吾平	輝北	計
医療情報キット	225	35	335	62	657

(7) ドライブサロンパイロット事業の実施

自ら交通手段を有さない高齢者等の交通弱者に対し、ふれあい・いきいきサロンの機能を活用しつつ、買い物等の交通手段を提供することにより日常生活を支援するドライブサロンパイロット事業を実施した。

①ドライブサロンパイロット事業実施までの経過

障害者施設桜町学園との打合せ（6回）、事業開始後の支援（4回）

事項	日時	場所	参加者数
有武町住民説明会の開催	平成26年12月19日（金） 13:30～14:00	有武町公民館	5
小薄町住民説明会の開催	平成26年12月19日（金） 14:00～14:30	小薄町公民館	10
ドライブサロンパイロット事業出発式の開催	平成27年1月15日（木） 13:00～13:30	小薄町公民館	31

②ドライブサロンパイロット事業出席者実績数

	1月	2月	3月	合計	平均
小薄	17	25	25	67	6
有武	22	26	28	76	7
合計	39	51	53	143	13

③特別養護老人ホームにおけるドライブサロン事業取り組みの意向調査の実施

平成27年2月～3月 市内の特別養護老人ホーム8ヶ所

(8) その他

○鹿屋市高齢者徘徊模擬訓練

- ・鹿屋市キャラバンメイト連絡会に出席
- ・打馬徘徊模擬訓練の参加協力

○介護予防関係打ち合わせ会に出席

○地域包括ケア会議に参加

2 地域福祉活動計画の進行管理及び評価

「鹿屋市地域福祉活動計画」に掲げた具体的な事業や活動が、計画どおりに実行されるよう適切な進行管理及び評価に努めた。

(1) 鹿屋市地域福祉活動計画評価委員会の開催

- ・日 時 平成 26 年 7 月 22 日 (火) 9:30～11:30
- ・場 所 リナシティかのや 2F 情報研修室
- ・参加者数 16 名
- ・内 容 活動計画の進捗状況について、意見交換 等

(2) 鹿屋市地域福祉活動計画推進会議の実施 (4 回)

### 3 福祉教育やボランティア活動の推進

福祉教育の実践や高齢者、障がい者などとのふれあいの機会の充実など、市民の「福祉の心」の醸成を図るとともに、地域福祉を支えるボランティア活動の充実や福祉イベントを通じて福祉意識の向上を図るなど、ノーマライゼーション社会の実現に努めた。

(1) 福祉教育の推進

①福祉イベントの開催

ア 第 37 回鹿屋市保健福祉ふれあいレクリエーションの開催

日 時	平成 26 年 5 月 24 日 (土) 9:00～12:30
場 所	鹿屋市体育館
参加者数	高齢者、障がい者、母子・寡婦、ボランティア、各種団体、保健福祉関係者等 400 人

イ 第 2 回かのやボランティアフェスティバルの開催

日 時	平成 26 年 9 月 23 日 (火) 9:30～15:00
場 所	リナシティかのや (2階) 情報研修室、茶室、和室、団体活動室、ボランティア室 他
参加者数	800 人
内 容	第 1 部…オープニングセレモニー、チャリティバザー、ボランティア活動紹介、ボランティア体験スタンプラリー、ミニ SL 試乗体験、社協活動展示紹介、非常食炊き出し体験、親子遊び、障害者福祉施設物品販売等 第 2 部…チャリティー映画並びに映画監督による講演会

ウ 第 38 回鹿屋市保健福祉フェスタの開催

日 時	平成 27 年 1 月 17 日 (土) 13:00～16:00
場 所	リナシティかのや ホール 他
参加者数	高齢者、障がい者、ボランティア、福祉関係者等 300 人
内 容	市長・市社協長表彰、福祉作文表彰発表、講演等

②福祉ボランティア作文コンクールの実施

ア 福祉ボランティア作文コンクールの実施

対 象 者	小学生・中学生・高校生
応 募 数	56 点 [内訳] 小学校 21 点, 中学校 15 点, 高校 20 点 合計 56 点
審査結果	最優秀賞 4 点, 優秀賞 4 点
そ の 他	最優秀賞受賞者 2 名は市保健福祉フェスタで表彰と発表

イ ボランティア活動感想文集の作成と配布

福祉作文コンクールの作文, サマーボランティア体験学習やボランティアリーダー研修会参加者の感想文を取りまとめたボランティア活動感想文集として作成

作成部数	200 部
配布先	市内 44 校, 作文感想文提出者, ボランティア体験施設等

③ボランティア活動推進校における福祉教育の支援

ア 本会指定によるボランティア活動推進校の指定

- ・小学校 25 校, 中学校 13 校, 高等学校 6 校の計 44 校

イ ボランティア活動推進校連絡会の開催

日 時	平成 26 年 6 月 30 日 (月) 14:00~16:40
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室
対 象 者	ボランティア活動推進校の担当教諭等
出席者数	33 人
内 容	学校教育でボランティアを学ぶ意義と留意点についての概要説明と各推進校の取組状況の発表等

④福祉体験出前講座の実施

回 数	13 回
延受講者数	787 人
内 訳	小学校 5 校 482 人, 中学校 4 校 228 人, 高校 1 校 45 人, 一般 1 団体 32 人

⑤福祉体験教材等の貸出等

高齢者模擬体験セットの貸出	9 件 : 63 セット
車イスの貸出	教材 10 件 : 81 台 窓口貸出 165 件 : 215 台
ボランティア手帳の配付	425 冊
白杖・アイマスクセット貸出	6 件 : 58 セット

(2) ボランティアの育成

①ボランティアリーダー研修会の開催

日 時	平成 26 年 7 月 19 日 (土) 10:00~15:35
場 所	リナシティかのや 情報研修室及び福祉プラザ周辺
対 象 者	小学校 4・5・6 年生の児童
参加者数	6 人
内 容	講 義 「ボランティア活動って何だろう」 体験活動 午前「聴覚障害者とのふれあい交流・手話について学ぼう」 午後「車イス試乗体験・高齢者疑似体験・視覚障害者体験」

②サマーボランティア体験学習の開催

【事前学習】

日 時	平成 26 年 8 月 4 日 (月) 10:00~12:00
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室
参加者数	39 人 (内訳: 中学生 12 人・高校生 27 人)
内 容	講話 「サマーボランティア体験学習の概要と構えについて」 事務連絡 施設所在地確認, 集合時間, 当日持参品等の説明

【体験学習】

期 間	平成 26 年 8 月 5 日 (火)・6 日 (水) 日帰り 2 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 2 施設・障がい者支援施設 1 施設・ 保育園 11 施設
参加者数	43 人 (内訳: 中学生 12 人・高校生 31 人) ※特別養護老人ホーム 5 人 (高校生 5 人) ※保育園 36 人 (中学生 12 人・高校生 24 人) ※障がい者施設 2 人 (中学生 2 人)
内 容	施設入所者や園児とのふれあい, 軽易な施設業務の体験等

③シニアボランティア養成講座の開催

日 時	第 1 回 平成 27 年 2 月 10 日 (火) 10:00~12:00 第 2 回 平成 27 年 2 月 13 日 (金) 13:30~15:30 第 3 回 平成 27 年 2 月 17 日 (水) 10:00~12:00
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室及び市内の特別養護老人ホーム 3 か所
延受講者数	36 人 (第 1 回 13 人, 第 2 回 10 人, 第 3 回 13 人)
内 容	ボランティア活動の基礎知識を学び, 福祉施設でボランティア活動を体験

(3) ボランティアセンター機能の充実

①ボランティアセンター運営委員会の開催 (年 2 回)

【第 1 回】

日 時	平成 26 年 5 月 22 日 (木) 10:00~11:00
場 所	リナシティかのや (2 階) ボランティア室
出席者数	ボランティアセンター運営委員 8 人
内 容	平成 25 年度ボランティアセンター事業実施報告について 平成 26 年度ボランティアセンター事業実施計画について

【第 2 回】

日 時	平成 26 年 12 月 2 日 (火) 10:00~11:00
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室
出席者数	ボランティアセンター運営委員 7 人
内 容	平成 26 年度ボランティアセンター事業の進捗状況について

②ボランティア活動に関する相談・情報提供・斡旋

【相談件数】

124 件	ボランティア活動希望 26 件， ボランティア要請依頼 45 件， 福祉教育相談 19 件， その他 34 件
-------	--

③ボランティア（個人・団体）の登録状況

個人ボランティア	148 人
ボランティア団体	34 団体 17,238 人

④ボランティア活動保険の加入状況

個人ボランティアの活動保険加入	36 人
ボランティア団体の活動保険加入	28 団体 1,240 人

⑤ボランティア活動保険掛金の助成

期 間	平成 26 年 4 月 1 日から 5 月 31 日までに加入した者
助成対象者数	1,042 人
助 成 金 額	104,200 円

(4) ボランティア活動に関するニーズ調査の実施

①ボランティア活動ニーズ調査の実施

調査対象	市内の高齢者福祉施設 51 ヶ所
調査期間	平成 27 年 2 月 23 日～3 月 20 日
調査内容	ボランティアセンターの認知度， ボランティアの受入状況等について
調査方法	本会職員が施設を訪問し， 調査票に基づく聞き取り調査

(5) 災害時におけるボランティア活動の啓発等

①災害ボランティア養成講座の開催

日 時	平成 27 年 3 月 11 日（水） 10:00～15:00
場 所	リナシティかのや（2 階） 情報研修室
延受講者数	37 人
内 容	講 義「各家庭でできる防災対策と自主防災組織等について」 実 技「非常炊出し体験」 講 義「災害ボランティアセンターとは」 演習 1「防災ゲームで学ぶリクス・コミュニケーション」 演習 2「災害対応ゲーム クロスロード」

②災害ボランティアセンター設置運用訓練に参加

ア 鹿屋市総合防災訓練に参加

日 時	平成 26 年 10 月 3 日（金） 9:00～12:00
場 所	鹿屋市コミュニティ吾平振興会館付近
参 加 者	職員 13 名， ボランティア 20 名

イ 桜島火山爆発総合防災訓練に参加

日 時	平成 27 年 1 月 9 日 (金) 10:00～12:20
場 所	鹿児島市 (桜島溶岩グラウンド及び補助体育館)
参 加 者	職員 2 名

(6) 介護予防ボランティア事業の実施

①介護予防ボランティア活動の登録 登録者数 704 人 (平成 26 年 4 月より登録申請の受付分)

②介護予防ボランティア研修会の実施

回 数	55 回 (個人研修 29 回, 出前研修 26 回)
期 間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
場 所	リナシティかのや (2 階) ボランティア室 ほか
内 容	講義「介護予防ボランティア事業の概要と活動の進め方」

③介護予防ボランティアフォローアップ研修会

日 時	平成 26 年 10 月 29 日 (水) 10:00～12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 (情報研修室)
内 容	今日から始める介護予防について, グループワーク
参 加 者	介護予防ボランティア登録者 47 名

④介護予防ボランティア手帳の交付

介護予防ボランティア研修会に参加した登録者 (138 名) に手帳を交付した。

⑤介護予防ボランティア制度の広報啓発

地区民生委員児童委員協議会定例会, 市高齢者クラブ連合会理事会などに出席し, 介護予防ボランティア制度の広報啓発を行った。

(7) 高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業の実施

①活動団体 (グループ) の登録

登録団体数 86 団体 (平成 26 年 12 月 8 日鹿屋市の委託により登録申請の受付開始)

②月別登録状況 (活動種別)

	サロン	見守り	施設訪問	地域	その他	合 計
12 月	0	2	0	0	0	2
1 月	2	4	0	0	0	6
2 月	11	1	1	0	0	13
3 月	48	7	1	9	0	65
合 計	61	14	2	9	0	86

③広報啓発活動

町内会 3 団体連絡会, 地区民生委員児童委員協議会定例会, ふれあいネットワーク連絡会, ふれあい・いきいきサロン交流会などに出席し, 事業の広報啓発活動を行った。その他, 集落等の花壇管理等の美化活動, 公園, 道路等の清掃活動を行っている団体については, その都度事業の説明を行った。

#### 4 鹿屋市市民交流センター福祉プラザの管理運営

高齢者や障害者をはじめ、すべての市民が健康でいきいきと自立した生活を営み、社会参加活動を行うと共に誰もが気軽に交流を深めることができる地域福祉活動の拠点施設として、サービスの質の向上と運営の効率化に留意し、適切な運営管理に努めた。

##### (1) 利用実績等

①利用件数 3,641件 ②利用者人数 58,898人

③事故・苦情件数 事故件数：0件、苦情件数：0件

##### (2) 市民福祉教養講座

###### ①子育てコミュニケーション講座

回数	5回
期間	平成26年9月2日(火)～10月1日(金) 10:00～11:30
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	リラックスして子育てを行うための基礎知識の習得と実習
講師	平川 真理子 氏 (NPO法人メンタルケア鹿児島 心療内科心理カウンセラー) 他
延受講者数	126名 (25/回)
その他	無料託児サービスの実施 (延託児人数 102人)

###### ②傾聴ボランティア養成講座

回数	5回
期間	平成26年7月31日(木)～9月4日(木) 19:00～20:30
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室
内容	傾聴に必要な基礎知識の習得と実習
講師	福崎 英子 氏 (鹿児島メンタルサポート研究所研究員 スクールカウンセラー)
延受講者数	121名 (24/回)

###### ③つぼと健康講座

回数	5回
期間	平成26年8月18日(月)～9月16日(火) 14:00～15:30
場所	リナシティかのや(2階)情報研修室他
内容	東洋医学における健康法についての基礎知識と技術の習得
講師	泊 平八郎 氏 (鹿児島鍼灸専門学校附属鍼灸治療院) 他
延受講者数	408名 (81/回)

##### (3) 鹿屋市保健福祉フェスタにおける福祉講演会の実施

日時	平成27年1月17日(土) 14:10～15:10
場所	リナシティかのや(3階)ホール
延来場者数	250人
演題	幸せに暮らす
講師	ジェフリー・S・アイリッシュ氏 (鹿児島国際大学准教授)

## (4) 育児に関する講座の実施

日 時	平成 26 年 12 月 15 日 (月) 10:00~11:30
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室
参加者数	33 人
内 容	心が輝く幼児のほめ方・叱り方について
講 師	カウンセリングサロン Rainbow 代表 益満 成美 氏
そ の 他	無料託児サービスの実施 (託児 30 名)

## (5) 市民ふれあい健康教室 (健康づくり講座)

回 数	5 回
期 間	平成 26 年 10 月 3 日 (金) ~平成 26 年 11 月 11 日 (火) 10:00~11:30
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室 他
延受講者数	150 人 (30 人/回)
講 師	北村 尚浩氏【鹿屋体育大学生涯スポーツ実践センター長 (准教授) 他】
内 容	ウォーキングと貯筋運動に必要な基礎知識の習得と実習

## (6) ふれあい・いきいきサロン講座の実施

日 時	平成 26 年 11 月 27 日 (金) 9:30~12:00
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室
参加者数	76 人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 話「ふれあい・いきいきサロンについて」 講 師 鹿屋市社会福祉協議会 地域福祉課職員</li> <li>・事例発表「各サロンの活動実態等について」 発 表 者 中央町サロン 代表 永田 輝男 氏 中島女子会 代表 寺師 ノブ子 氏</li> <li>・実 技「笑いヨガ」 講 師 笑いヨガ リーダー 西岡 理恵 氏</li> <li>・そ の 他 レクリエーション貸出用具展示</li> </ul>

## (7) 男性のための料理教室

回 数	5 回
期 間	平成 26 年 9 月 25 日 (木) ~平成 26 年 10 月 23 日 (木) 10:00~13:00
場 所	リナシティかのや (2 階) 調理室・団体活動室
延受講者数	42 人 (8 人/回)
講 師	鹿屋市食生活改善推進員 5 名 (3 名/回)
内 容	栄養に関する基礎知識の習得と調理技術の実習



(8) 高齢者パソコン講座

回数	48回（7月から12月まで各月8回）
期間	平成26年7月15日（火）～平成26年12月12日（金）13:30～16:30
場所	リナシティかのや（1階）パソコン学習室
延受講者数	201人（4人/回）
講師	大山 宣夫 氏（情報プラザ パソコン講座助手）
講師助手	青山 二葉 氏
内容	パソコンの基礎操作の習得と実習

(9) 高齢者教養講座

①カラオケ入門講座

回数	10回
期間	平成26年7月1日（火）～10月28日（火）13:30～15:30
場所	リナシティかのや（3階）フリールーム
延受講者数	135人（13人/回）
講師	福元 サチ 氏

②フラダンス入門講座

回数	10回
期間	平成26年7月7日（月）～11月11日（火）9:30～11:30
場所	リナシティかのや（2階）リハーサル室
延受講者数	75人（7人/回）
講師	水戸 順子 氏

③太極拳入門講座

回数	10回
期間	平成26年7月16日（水）～10月22日（水）13:30～15:30
場所	リナシティかのや（3階）練習室
延受講者数	102人（10人/回）
講師	下園 清子 氏

④ヨガ入門講座

回数	10回
期間	平成26年7月3日（木）～10月30日（木）13:30～15:30
場所	リナシティかのや（2階）和室1・2
延受講者数	90人（9人/回）
講師	村里 タキエ 氏

(10) 福祉プラザ利用登録団体連絡会

日 時	平成 27 年 2 月 20 日 (金) 10:00~11:30
場 所	リナシティかのや (2 階) 情報研修室
参加者数	25 人 [参加団体数:26 団体]
内 容	福祉プラザ利用促進, 登録団体活動内容の紹介, 福祉プラザ利用に伴う意見交換等

(11) 福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査

内 容	福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査
方 法	平成 27 年 1 月 28 日登録団体へ調査票を郵送
件数(調査)	73 団体
件数(回答)	70 団体 (回答率 95.8%)
結 果	・福祉プラザ利用登録団体の登録継続を希望する: 63 団体 ・福祉プラザ利用登録団体の登録抹消を希望する: 5 団体 ・現在のところ, 登録継続・抹消の判断ができない: 2 団体

(12) 福祉に関する相談事業 (一般相談)

日 時	毎週月曜日から金曜日まで(13:00~16:00)
場 所	リナシティかのや (2 階) 相談室
日 数	244 日
実 績	170 件

(13) 入浴サービス事業

日 時	毎週月曜日から金曜日まで(10:00~15:00)
場 所	リナシティかのや (2 階) 男女浴室
対 象 者	65 歳以上の市民, 又は高齢者クラブ加入者
日 数	244 日
実 績	14,370 人
そ の 他	看護師を配置して健康確認・相談, 利用者の安全確認等を行った。

(14) 福祉プラザ通信の発行及び配布

福祉プラザ通信 (A4 版両面) を毎月発行 (約 5,000 部) し, 町内会 (回覧) と公共施設等に配布した。

(15) 福祉プラザ利用団体の登録

新規に 10 団体の登録を行った。(平成 27 年 3 月 31 日現在登録団体数:71 団体)

## 5 総合相談事業（心配ごと相談事業）の実施

市民の様々な生活上の問題について、広く専門的な相談に応じ福祉ニーズを把握し、専門機関への橋渡しや福祉サービス等の情報を提供し問題解決への適切な支援に努めた。

### (1) 相談種別及び相談日時

相談種別	開設・相談日	開設・相談時間	相談員
一般相談	毎週 月曜日～金曜日	午前9時～正午 午後1時～午後4時	心配ごと相談員2名で 対応
法律相談	毎月第2金曜日	午後1時～午後4時	弁護士1名で対応 (県法律相談センターより派遣)
税務／経営相談	第1金曜日	午前9時～正午	税理士1名で対応
財産登記相談	第2・3・4金曜日	午前9時～正午	司法書士1名で対応

相談種別	主な相談内容
一般相談	心配ごと・悩みごと
法律相談	権利・相続・借地ほか
税務・経営相談	相続税・贈与税ほか
財産登記相談	相続・財産・登記ほか

巡回相談所の開設
毎月第2木曜日 午前9時～正午
・吾平支所（湯遊ランドあいら敷地内）
・輝北支所（輝北総合福祉センター内）
・串良支所（串良ふれあいセンター内）
※巡回相談については、一般相談のみ実施

#### 【相談所開設日数】

・一般相談 244日 ・法律相談 12日 ・財産登記相談 36日  
 ・税務経営相談 12日 ・巡回相談 12日

#### ①研修会及び会議

8月20日（水）肝属地区自殺対策ネットワーク会議参加  
 11月20日（木）各種相談員研修会参加  
 3月6日（金）心配ごと相談所相談員会の開催

#### ②広報活動

4月	公共施設等にチラシ・ポスターの掲示，福祉プラザ通信第79号
7月	福祉プラザ通信第82号
9月	福祉プラザ通信第84号，社協だより第25号
12月	福祉プラザ通信第87号
1月	社協だより第26号
3月	社協だより第27号（お知らせ版）

※社協ホームページに常時掲載

(2) 各相談件数

種 別		小計	合計
一般相談	本 所	224 件	243 件
	串 良	1 件	
	吾 平	6 件	
	輝 北	12 件	
	午 後（福祉プラザ事業）	170 件	170 件
法 律 相 談		62 件	180 件
税 務 ・ 経 営 相 談		20 件	
財 産 ・ 登 記 相 談		98 件	
合 計		593 件	

## 6 権利擁護推進センター事業の実施

高齢者や障がい者等の意思能力や生活状況に応じ、成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を活用して、権利擁護支援の推進を図ることを目的にセンターを設置し権利擁護推進に努めた。

### (1) 法人後見事業の実施

家庭裁判所からの選任により、判断能力が不十分な認知症高齢者や精神障がい者等の法律面や生活面を支援する成年後見事業を行った。

#### ①受任件数 4 件

	性別	区分	審判日	居所	類型
1	男	認知症	H26.10.27	病院	後見
2	男	認知症	H26.10.27	施設	後見
3	女	認知症	H27.1.6	在宅	後見
4	女	認知症	H27.3.25	施設	後見

#### ②運営委員会の開催

権利擁護推進センターが行う事業の適正な運営及び透明性、公平性を図ることを目的に実施した。

日 時 平成 27 年 3 月 25 日（水）15 時 30 分～16 時 30 分

内 容 委嘱状の交付，平成 26 年度の実績報告

出席者 8 名

#### ③成年後見制度セミナーの開催

成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を中心とした高齢者・障がい者等の権利擁護について考えるためのセミナーを開催した。

日 時 平成 27 年 3 月 19 日（木）13 時 30 分～

場 所 リナシティかのや 2 階情報研修室

内 容 「成年後見制度について」

講 師 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部  
司法書士 芝田 淳 氏

参加数 60名（一般市民，民生委員，福祉施設関係者など）

#### ④先進地研修の実施

権利擁護推進センターを設置するに当たり，運営体制や実務内容など先進地社協の取り組みや具体的な事例をもとに意見交換をおこない，今後の事業展開について効率的な運営に資することを目的に実施した。

ア 日 程 平成26年10月22日（水）

場 所 北九州市社会福祉協議会 権利擁護・市民後見センター「らいと」

参加者 3名

イ 日 程 平成26年10月23日（木）

場 所 熊本県山鹿市社会福祉協議会 やまが成年後見センター

参加者 3名

ウ 日 程 平成26年12月2日（火）～4日（木）

場 所 熊本県山鹿市社会福祉協議会 やまが成年後見センター

参加者 2名

内 容 成年後見受任に係る実務研修

#### (2) 福祉サービス利用支援事業の実施

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して，自分ひとりでは判断が困難な方に対して，「福祉サービスの利用援助」「日常的な金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」を提供し，住み慣れた地域で安心した生活が送れるように支援を行った。

##### ①年間実績

相談援助件数	1,522件
契約締結件数	9件
解約・終了件数	8件
現在の実利用件数	75件（平成27年3月31日現在）
年間取扱い件数	83件

##### ②平成26年度福祉サービス利用支援事業に係る実地業務調査

日 時 平成26年9月26日（木） 10時00分～16時00分

場 所 福祉プラザ内福祉サービス利用支援室

調査実施者 鹿児島県社会福祉協議会長寿社会推進部 4名

出席者 10名（職員5名，支援員5名）

##### ③福祉サービス利用支援事業利用支援員研修会

日 時 平成26年12月2日（火） 13時00分～16時00分

場 所 リナシティかのや2階情報研修室

参加者 10名（職員3名，支援員7名）

#### ④困難事例ケース会議の開催

福祉サービス利用支援事業契約者で精神障がい・知的障がいのある夫婦の生活支援について関係機関・団体担当者によるケース会議を行った。

日 時 平成 27 年 3 月 18 日（水）14 時 00 分～

場 所 福祉プラザ内ボランティア室

参加者 11 名（市役所，障がい者総合相談支援センター，民生委員，NPO 法人）

### 7 障害者の社会参加のための支援事業

障がい者の社会参加を促進する事業を実施し，障がい者の社会，経済，文化その他あらゆる分野の活動への参加促進を図るため，事業実施に努めた。

#### (1) 各種奉仕員養成講習会の開催

##### ①手話奉仕員養成講習会の開催

(入門課程)

期 間	平成 26 年 6 月 2 日（月）～平成 27 年 2 月 16 日（月）19:00～21:00
回 数	30 回（60 時間）
場 所	リナシティかのや（2 階）情報研修室
受 講 者 数	29 人
修 了 者 数	12 人（総登録者数 183 人）

(基礎課程)

期 間	平成 26 年 7 月 3 日（木）～平成 27 年 2 月 12 日（木）13:30～15:30
回 数	30 回（60 時間）
場 所	リナシティかのや（2 階）情報研修室
受 講 者 数	12 人
修 了 者 数	10 人（総登録者数 135 人）

##### ②点訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成 26 年 6 月 3 日（火）～平成 26 年 10 月 21 日（火）13:30～15:30
回 数	20 回（40 時間）
場 所	リナシティかのや（1 階）IT 研修室
受 講 者 数	6 人
修 了 者 数	6 人（総登録者数 74 人）

##### ③音訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成 26 年 6 月 17 日（火）～平成 26 年 11 月 4 日（火）13:30～15:30
回 数	10 回（20 時間）
場 所	リナシティかのや（2 階）ボランティア室
受 講 者 数	5 人
修 了 者 数	3 人（総登録者数 61 人）

④要約筆記奉仕員養成講習会

期 間	平成 26 年 7 月 8 日（火）～平成 27 年 12 月 16 日（火）13:00～16:00
回 数	11 回（33 時間）
場 所	リナシティかのや（2 階）ボランティア室
受 講 者 数	5 人
修 了 者 数	4 人（総登録者数 37 人）

(2) コミュニケーション支援事業（手話奉仕員等派遣事業）

聴覚障害者等が、円滑な意思疎通を図れるよう手話奉仕員等の派遣を行った。

①手話奉仕員の派遣

回数、派遣人数、活動時間	52 回 ・ 72 人 ・ 255 時間 49 分
主 な 派 遣 用 務	保健福祉フェスタ、講演会、病院受診、事故の聞き取り、学校及びPTAの会合等

②要約筆記奉仕員の派遣

回数、派遣人数、活動時間	12 回 ・ 23 人 ・ 110 時間 35 分
主 な 派 遣 用 務	保健福祉フェスタ、講演会、病院受診、事故の聞き取り、学校及びPTAの会合等

(3) 点訳・音声訳発行事業

文字による情報入手が困難な障がい者のために、点訳、音訳の方法により、市等の広報等や障がい者が地域生活をする上で必要度の高い情報などを定期的に提供した。

①広報かのや（通常版）

発行回数及び利用人数（音訳） 12 回，19 人

②広報かのや（お知らせ版）

発行回数及び利用人数（音訳） 12 回，19 人

③社協だより等

発行回数及び利用人数（点訳） 3 回，5 人

発行回数及び利用人数（音訳） 3 回，19 人

(4) 福祉機器リサイクル事業

不要になった福祉機器について、これを必要とする他の者に無料で斡旋した。

区 分	機器提供件数	機器譲渡件数 (内 譲渡希望分)
特殊寝台	1 台	2 台（1 台）
車イス	2 台	1 台（2 台）
合 計	3 台	3 台（3 台）

## 8 子育て支援事業の推進

子育て中の保護者等が地域で安心して子育てができるよう仕組みづくりや社会資源づくりに努めた。

### (1) 鹿屋市ファミリー・サポート・センター事業

地域において育児又は家事の援助を受けたい人（利用会員）と育児等の援助を行いた人（サポート会員）を募集・登録し、相互援助活動の調整業務を行い、子育て支援に努めた。

#### ①会員登録者数

区 分	会員数
利用会員	354人
サポート会員	238人
両方会員	50人
合 計	642人

#### ②会員募集講習会参加者数

開催回数	利用会員	サポ-ト会員	両方会員	合計
3回	7人	20人	4人	31人
随時	37人	—	—	37人
合計	44人	20人	4人	68人

#### ③全体交流会

- ア 日 時 平成26年6月19日（木） 10:00～12:00  
 イ 場 所 リナシティかのや（2階）情報研修室  
 ウ 内 容 体験発表、「エコクラフトでペーパーホルダーを作しましょう」  
 エ 参加者数 25名

#### ④フォローアップ講習会

- ア 日 時 平成26年11月14日（金） 10:00～12:00  
 イ 場 所 リナシティかのや（2階）情報研修室  
 ウ 内 容 「今の子どもたちの現状について」「笑いヨガ」  
 エ 参加者数 21名

#### ⑤活動回数

内 容	回 数
保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり	123回
保育施設までの送迎	109回
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	0回
学校の放課後の子どもの預かり	0回
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	14回
買い物等外出の際の子どもの預かり	136回
家事援助	11回
習い事等の送迎	35回
そ の 他	0回
合 計	428回



## ⑥その他

- ア 事前打合せ件数 25 件
- イ 会報の発行 鹿屋市ファミリー・サポート・センターだより 2 回発行  
(会員, 保育園等に配布)
- ウ 広報啓発 事業周知のチラシを作成し, 乳幼児健診 (3 カ月検診) や市内の幼稚園等に出向き説明及びチラシの配布を行った。また, フリーペーパーへの掲載も依頼した。

## (2) 鹿屋市つどいの広場事業

乳幼児をもつ親とその子どもが気軽につどい, 打ち解けた雰囲気の中で語り合い, 相互の親睦交流と保育士による育児相談を行うことなどを目的につどいの広場“りな”を開設して, その利用の推進を図った。

### ①利用状況

- ア 開設日数 346 日
- イ 利用者数 10,365 人 (講習会等参加者 776 人含む)
- ウ 1 日平均の利用者数 30 人

②講習会 開催回数: 12 回 (延参加者数 410 人)

③イベント 開催回数: 10 回 (延参加者数 366 人)

④相談件数 41 件

⑤子育て関連情報の提供

⑥お役立ち情報掲示板の設置

⑦広報紙作成 りなっこだより (毎月発行) 及びホームページに行事等掲載

## 9 広報啓発活動等の充実

福祉モニターを配置し, 社協活動への意見や地域の福祉活動等の情報を収集することに努めた。

### (1) 福祉モニターの配置及び福祉モニター会議の開催

#### ①福祉モニターの配置

民協地区 11 地域に 1 名ずつ配置

#### ②福祉モニターからの情報収集

情報収集件数 47 件

(内訳…社協活動 19 件, 地域の福祉活動情報 12 件, その他 16 件)

#### ③福祉モニター会議の開催

日 時 平成 26 年 4 月 10 日 (木) 16:00~16:30

場 所 リナシティかのや 2F 研修室 1

参加者 福祉モニター 11 名

内 容 委嘱状の交付, 社協が取り組む事業活動について説明, 意見交換等

(2) 社協の福祉情報配信事業

パソコンや携帯電話のメール機能を利用し、福祉イベントやボランティア情報、休日の当番医やインフルエンザの警報、食中毒やイベント等子育てに必要な情報の配信や急を要する不審者等の情報などくらしに役立つ福祉情報の配信に努めた。

①登録件数 641件（内26年度登録件数73件）

②配信情報件数 126件

(3) 福祉関係機関・団体等からの情報収集並びに連携強化

①鹿屋市民生委員児童委員協議会の役員会並びに会長会、各地区定例会に出席して連携を図った。

②鹿屋市あんしん地域ネットワーク推進協議会や鹿屋市地域包括支援センター管理者会、鹿屋市町内会連絡協議会等に出席して連携を図った。

10 低所得世帯等への福祉の推進

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯、失業者世帯等の経済的自立や生活の安定を図るため次の事業に取り組んだ。

(1) 県生活福祉資金貸付事業

①借入相談件数 111件〔電話：43件，来所：68件，訪問：0件〕

②貸付状況（平成27年3月31日現在）

資金種類	件数	金額
住居移転等経費	2件	449,000円
冠婚葬祭等経費	1件	259,000円
緊急小口資金	1件	50,000円
障害者用自動車購入経費	1件	1,880,000円
合計	5件	2,638,000円

③償還状況（平成27年3月31日現在）

区分	件数	元金	利子	延滞利息	合計
今期償還金額	38件	3,336,970円	94,345円	205,000円	3,636,315円
未償還金残高	51件	28,373,457円	685,437円	—	29,058,894円
内：滞納額	29件	9,539,907円	619,420円	10,647,370円	20,806,697円

(2) 鹿屋市社会福祉協議会生活福祉資金小口貸付事業

①借入相談件数：0件

②貸付状況：0件

③平成26年度償還状況：6件（65,552円）

内 訳：元金59,000円，利子6,552円

④滞納状況（平成27年3月31日現在） 10件：776,710円

内 訳：元金725,000円，利子51,710円

(3) 生活福祉資金小口貸付事業滞納借受世帯状況調査及び償還指導の実施

①催告書等の送付〔一般書留・配達証明にて送付した。(年2回)〕

ア 第1回目 平成26年10月14日

・対象件数10件に対し14通

(長期滞納借受人8通…催告書, 償還中借受人2通…未償還残額のお知らせ, 連帯保証人4通…お知らせ)を送付

イ 第2回目 平成27年2月19日

・対象件数10件に対し13通

(長期滞納借受人7通…催告書, 償還中借受人3通…未償還残額のお知らせ, 連帯保証人3通…お知らせ)を送付

②催告書等の送付による呼び出し及び償還指導

ア 平成26年11月4日(火)から11月7日(金)まで 4件償還あり

イ 平成27年3月9日(月)から3月11日(水)まで 償還なし

③電話, 訪問による償還指導: 随時

ア 返済件数及び返済額 4件 25,550円

(4) 生活福祉資金調査委員会の開催 (年1回)

ア 日 時 平成26年6月23日(月) 11:00~12:00

イ 場 所 リナシティ(2階) ボランティア室

ウ 出席者数 生活福祉資金調査委員 5名

エ 内 容 平成26年度生活福祉資金貸付事業の実績報告について

## 1.1 一般社会福祉事業の推進

### (1) 災害援護事業

火災による被災者に対して, 災害見舞金を支給した。【全焼:9件, 死亡:2件】

災害見舞金 171,000円 (内訳) 全焼 9件×15,000円=135,000円, 死亡2件×18,000円=36,000円

### (2) 福祉機器貸出事業

在宅や地域において一時的に福祉機器を必要とする市民に対し, 車いすの貸出を行った。

貸出件数及び台数 175件:296台

## 1.2 共同募金配分金事業

鹿児島県共同募金会から一般募金及び歳末たすけあい募金の配分があり, 様々な福祉活動を行う団体等に配分した。

### (1) 一般募金配分金【配分合計額】5,928,437円

配 分 内 容	配分金
地域福祉援助活動 (町内会, 民生委員児童委員活動等)	2,067,700円
障害者福祉活動 (障害者支援ボランティア団体等)	601,476円
児童・母子寡婦福祉活動 (保育会, 母子寡婦団体等)	571,462円
高齢者福祉活動 (高齢者クラブ団体, 敬老祝品, 100歳祝金等)	1,705,000円
各種イベント (チャリティGG・ゴルフ・映画, ボラフェス等)	392,000円
地域福祉活動支援事業 (サロン活動, 公募事業等)	590,799円

(2) 歳末たすけあい募金配分金【配分合計額】 4,058,970 円

配 分 内 容	配分金
高齢者福祉活動（ふれあいサロン活動，サロンイベント等）	864,984 円
地域福祉推進事業（ふれあいネットワーク推進等）	187,253 円
社会福祉イベント（ボランティアフェスティバル，各支所イベント）	361,202 円
広報啓発事業（広報紙等の発行）	621,000 円
地域福祉活動支援事業（公募事業）	1,089,437 円
地域歳末たすけあい事業（公募事業，児童施設歳末助成）	638,776 円
安心・安全福祉のまちづくり支援事業（公募事業）	214,592 円
障がい児（者）事業所活動支援事業（公募事業）	81,726 円

1 3 温泉公衆浴場事業(収益事業)の実施

安定的な自主財源を確保するため，次の温泉公衆浴場事業を実施した。

- ・年間稼働日数：311 日（平日 199 日，土・日・祝日 112 日）

区分	年 間 入浴利用者	一日平均	利 用 券		
			市入浴利用券	社協回数券	合 計
	21,319人	68人	1,958枚	8,838枚	10,796枚

1 4 共同募金運動への協力

鹿屋市共同募金委員会が実施する共同募金運動に協力した。

1 5 日本赤十字社社員増強運動への協力

日本赤十字社鹿児島県支部鹿屋市地区が実施する社員増強運動に協力した。

## 【在宅福祉サービス課所管】

### 1 介護保険事業の取り組み及び実施

#### (1) 居宅介護支援事業（本所分室・輝北支所・串良支所）

高齢者等が居宅において、適切な保健医療及び福祉サービスを多様な事業所から総合的かつ効率的に提供され、自立した質の高い日常生活が送れるように、介護相談及び介護計画の作成等の支援を行った。

- ① 介護支援専門員数 8 人（嘱託 8 人）
- ② ケアプラン作成依頼実人数 366 人（内：介護予防プラン作成依頼実人数 23 人）
- ③ 年間ケアプラン作成件数 3,209 件（内：介護予防ケアプラン作成件数 195 件）
- ④ ケアプラン介護度別取扱い件数

区 分	年間実績	月平均	割 合
要支援 1	12 件	1.0 件	0.4%
要支援 2	183 件	15.3 件	5.7%
小 計	195 件	16.3 件	6.1%
要介護 1	926 件	77.2 件	28.9%
要介護 2	997 件	83.1 件	31.1%
要介護 3	437 件	36.4 件	13.6%
要介護 4	370 件	30.8 件	11.5%
要介護 5	284 件	23.7 件	8.8%
小 計	3,014 件	251.2 件	93.9%
合 計	3,209 件	267.5 件	100.0%
予 防 給 付	新 規	10 件	0.8 件
	継 続	185 件	15.4 件
	計	195 件	16.2 件
住宅改修作成	27 件	2.3 件	

#### (2) 訪問介護事業（本所分室・輝北支所・串良支所）

訪問介護員が利用者の居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、日常生活に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助及び支援を適切に行った。

- ① 訪問介護員数 42 人（嘱託 7 人，登録 35 人）
- ② 訪問介護利用者実人数 165 人
- ③ 年間訪問介護回数 17,872 回

④サービス内容

区 分		年間実績	月平均
サービス内容	身体介護中心業務	2,448回	204.0回
	身体介護・生活援助業務	3,956回	329.7回
	生活援助中心業務	11,468回	955.6回
	合 計	17,872回	1489.3回

⑤介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要支援1	210人	1,102回	17.5人	91.8回	14.0%	6.2%
要支援2	332人	2,057回	27.7人	171.4回	22.1%	11.5%
小 計	542人	3,159回	45.2人	263.2回	36.1%	17.7%
要介護1	320人	4,439回	26.7人	369.9回	21.3%	24.8%
要介護2	419人	5,335回	34.9人	444.6回	27.9%	29.9%
要介護3	143人	2,733回	11.9人	227.8回	9.5%	15.3%
要介護4	22人	412回	1.8人	34.3回	1.5%	2.3%
要介護5	55人	1,794回	4.6人	149.5回	3.7%	10.0%
小 計	959人	14,713回	79.9人	1226.1回	63.9%	82.3%
合 計	1,501人	17,872回	125.1人	1489.3回	100.0%	100.0%

(3) 訪問入浴介護事業（本所分室）

訪問入浴車でその居宅を訪問して浴槽を提供し、看護職員及び介護職員が要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行うことによって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等が図られるよう援助を行った。

①訪問入浴介護従事者数 24人 } 看護職員（嘱託 2人，登録 9人）  
介護職員（嘱託 4人，登録 9人）

②訪問入浴介護利用者実人数 71人

③年間訪問入浴介護回数 2,346回

④介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要支援1	0人	0回	0.0人	0.0回	0.0%	0.0%
要支援2	4人	20回	0.3人	1.7回	0.8%	0.9%
小 計	4人	20回	0.3人	1.7回	0.8%	0.9%

要介護1	5人	9回	0.4人	0.8回	1.0%	0.4%
要介護2	51人	206回	4.3人	17.1回	10.4%	8.8%
要介護3	46人	226回	3.8人	18.8回	9.4%	9.6%
要介護4	152人	704回	12.7人	58.7回	31.0%	30.0%
要介護5	233人	1,181回	19.4人	98.4回	47.4%	50.3%
小計	487人	2,326回	40.6人	193.8回	99.2%	99.1%
合計	491人	2,346回	40.9人	195.5回	100.0%	100.0%

## 2 障害者福祉サービス事業の取り組み及び実施

訪問介護員が利用者の居宅において日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言並びに外出時における同行援護及び移動介護その他の生活全般にわたる支援を適切に行った。

### (1) 障害者居宅介護事業

- ①サービス提供者 22人（嘱託3人，登録19人）
- ②サービス利用者実人員 40人（身体19人，知的6人，精神5人）
- ③年間訪問介護回数 6,188回
- ④障害種別利用者及び訪問回数

区 分		合計		平均	
		利用者数	回数	利用者数	回数
身 体 障 害 者	身体介護中心業務	99人	1,483回	8.3人	123.6回
	家事援助中心業務	146人	1,790回	12.2人	149.2回
	計	245人	3,273回	20.5人	272.8回
知 的 障 害 者	身体介護中心業務	8人	97回	0.7人	8.1回
	家事援助中心業務	55人	722回	4.6人	60.2回
	計	63人	819回	5.3人	68.3回
精 神 障 害 者	身体介護中心業務	13人	109回	1.1人	9.1回
	家事援助中心業務	159人	1,987回	13.3人	165.6回
	計	172人	2,096回	14.4人	174.7回
合 計	身体介護中心業務	120人	1,689回	10.0人	140.8回
	家事援助中心業務	360人	4,499回	30.0人	374.9回
	合 計	480人	6,188回	40.0人	515.7回

### (2) 同行援護事業

- ①サービス提供者 12人（嘱託3人，登録9人）
- ②サービス利用者実人員 3人
- ③年間サービス回数 286回

④年間利用者及びサービス回数

区 分	合計		平均	
	利用者数	回数	利用者数	回数
身体介護を伴う	4 人	29 回	0.3 人	2.4 回
身体介護を伴わない	24 人	257 回	2.0 人	21.4 回
合 計	28 人	286 回	2.3 人	23.8 回

(3) 障害者移動支援事業（ガイドヘルプ）

①サービス提供者 17 人（嘱託 3 人，登録 14 人）

②サービス利用者実人員 137 人

③年間サービス回数 459 回

④年間利用者及びサービス回数

区 分	合計		平均	
	利用者数	回数	利用者数	回数
身体介護を伴う場合	7 人	20 回	0.6 人	1.7 回
身体介護を伴わない場合	131 人	439 回	10.9 人	36.6 回
合 計	138 人	459 回	11.5 人	38.3 回

(4) 身体障害者訪問入浴サービス事業

①訪問入浴介護従事者数 24 人 } 看護職員（嘱託 2 人，登録 9 人）  
介護職員（嘱託 4 人，登録 9 人）

②訪問入浴介護利用者実人数 11 人

③年間訪問入浴介護回数 767 回

④年間利用者及び訪問回数

年間実績		月平均	
利用者数	回数	利用者数	回数
111 人	767 回	9.3 人	63.9 回

### 3 在宅福祉サービス事業の受託

(1) 高齢者等訪問給食サービス事業（吾平支所・輝北支所・串良支所）

在宅で 65 歳以上の虚弱な高齢者などに対して，食事（昼・夕食）を提供することにより，食生活の改善や健康の保持増進を行うことを目的に市より事業を受託して実施した。また併せて配食時の声かけなどの安否確認も行った。

①給食状況（3 支所合計）

区 分	利用者数(人)			登録者数 (人)	稼働日数 (日)	配食数(食)			備 考 (食/回)
	男性	女性	合計			昼 食	夕 食	合 計	
実 績	834	1,689	2,523	291.0	307	32,855	46,491	79,346	129.2
月平均	69.5	140.8	210.3	—	25.6	2,737.9	3,874.3	6,612.2	129.2



(吾平支所)

実績	262	545	807	88.0	307	11,231	13,868	25,099	40.9
月平均	21.8	45.5	67.3	—	25.6	935.9	1,155.7	2,091.6	40.9

(輝北支所)

実績	170	215	385	48.0	307	4,823	7,132	11,955	19.4
月平均	14.2	17.9	32.1	—	25.6	401.9	594.3	996.3	19.4

(串良支所)

実績	402	929	1,331	155.0	307	16,801	25,491	42,292	68.9
月平均	33.5	77.4	110.9	—	25.6	1,400.1	2,124.3	3,524.3	68.9

(2) 生きがい対応型デイサービス事業 (輝北支所)

家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、通所によって、身体状況に応じた日常動作訓練、趣味活動等のきめ細かなサービスを提供した。

- ① 登録者数 131 人
- ② 年間利用者数 3,707 人 (1 日平均 20.1 人)
- ③ 実施日数 184 日
- ④ サービス内容

教養講座、高齢者スポーツ活動、創作活動、手芸・木工・絵画等の趣味活動  
日常動作訓練等

(3) 肝属地区障がい者総合相談支援センター事業 (本所分室)

それぞれの障がいに応じた総合的な支援が行われるよう適切な管理を行った。

- ① 管理者を 1 名配置し、相談員の勤務等に関する管理 (労務管理に属することを除く。)
- ② 身体障がい「みささぎ」、知的障がい「こだま」精神障がい「あゆみ」の 3 相談支援事業所が実施する事業との連携。
- ③ 相談室の提供及び相談環境の整備
- ④ 開設日及び開設時間

開設日	開設時間	休日
月～金	8:30～17:00	日曜日、祝日
土	8:30～12:00	年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)

#### 4 葬儀事業(収益事業)の実施

広く一般市民を対象として、誰でも利用しやすい低価格で質の高いサービス提供による葬儀を実施した。

・葬儀件数 28 件 ※鹿屋市全体火葬件数：1,185 件

[内訳] 鹿屋地区 10 件(自宅葬：8, 公民館等：2, 寺：0)  
 吾平地区 0 件(自宅葬：0, 公民館等：0, 寺：0)  
 輝北地区 16 件(自宅葬：10, 公民館等：2, 寺：4)  
 串良地区 2 件(自宅葬：2, 公民館等：0, 寺：0)